

みんなの声 新潟を変えよう。

新潟はかつて日本一豊かな県でした。

今は少子化高齢化が進み、人口流出に悩んでいます。

そんな中で、新型コロナウイルス感染症、物価高で

県民の皆さんの暮らしの苦勞が増しています。

一人一人が安心して豊かに暮らしていくためには、

政治が一人一人の生活をきちんと支えることが必要です。

私たちは、皆さんの暮らしを支える、優しく頼れる公共をつくりま

新潟で生きる誰もが安心して、心豊かに暮らしていくために、

誰ひとり、取り残さない。

みんなの声で進めていく政治。

そんなまっとうな政治を、立憲民主党新潟県連はめざします。



立憲民主党

The Constitutional
Democratic Party of Niigata

リッけん

立憲民主党新潟県連

～7つのボトムアップビジョン2023～



1 働きやすい新潟県をつくる

- 新潟県の最低賃金低レベル(全国24位)からの脱却
- 長時間労働等を防止するため相談体制の強化
- 医療、介護、交通、公益インフラや自治体などで社会の基盤を支えるエッセンシャルワーカーの待遇改善
- 保育士、放課後児童支援員の待遇改善と人材確保と研修充実、保育の安心安全と質の向上

2 子どもがそれぞれの夢を実現できる 学びと育ちを支える

- 教職員の労働環境の向上、IT活用により質の高い教育環境の整備
- 高校の学費支援、中学校までの給食費の無償化
- 子どもが暴力やいじめ、虐待被害の相談体制の充実と広報
- 奨学金返済支援制度、独自奨学金や給付型奨学金の拡充
- 養育費確保支援の拡充、妊娠から出産子育てまでの切れ目ない支援

3 暮らしを支える

- 豪雨災害、豪雪災害に備えた防災インフラの拡充や鳥インフルエンザ、豚熱等への迅速かつ十分な対策と国との連携
- 地域の公共交通機関の維持
- 公営住宅・空き家の若年層・生活困難家庭への提供、住まいのセーフティネット対策の拡充
- 年金だけで生活する高齢者、障がいや病気のある方、ひとり親、引きこもり経験者、困窮者を縦割りから横断的に支える福祉へ拡充と孤立孤独の防止
- 子ども医療費の補助の拡充

4 発展する新潟経済をつくる

- 地域を支える中小企業への補助・融資の拡充
- 地域を守る公共事業の持続的な発注
- 地域の事業者と連携した公共機関のIT化推進
- 戸別所得補償モデル事業を始めとした地域農業を守り、稼げる農業の推進
- 新潟の魅力の世界に伝え、インバウンド推進

5 安心できる医療・介護・福祉の体制をつくる

- 深刻な全国47最下位の医師少数県と医師の高齢化から脱却するため、医学生の県内定着増加に向けたとりくみや県外大学医学生のUターンターンの促進
- 地域の医療を守る公共医療機関の維持
- 医療機関のIT化、効率的で使いやすい医療提供体制の構築
- 保健所、医療機関、介護施設等の連携を深め、新型コロナウイルス感染症の第9波に十分対応できる医療体制の整備
- 誰もが安心して介護を受けられるよう、県内の介護施設を支援
- 障がいのある方が安心して暮らせるように、働きやすい環境づくりと賃金引き上げ

6 多様性を認め、誰もが自らを実現できる 新潟県をつくる

- パートナーシップ制度の推進
- 年齢、障がいの有無、性自認・性的指向、国籍等を問わず、困難な問題を抱える女性等への支援
- さまざまな意思決定の場に女性が参画できる仕組み
- 個性を認め合い、人権を尊重する教育

7 再生可能エネルギーを推進し 原発ゼロへの道をつくる

- 三つの検証を再開し、具体的な避難計画を策定してその実効性を検証・総括
- 三つの検証の総括報告書を公表し、柏崎刈羽原発の再稼働について民主的手続きで県民の信を問う
- 再生可能エネルギーと省エネ技術への投資拡大と分散型エネルギー社会の実現

